

あなたと議会をつなぐ情報誌
No. 21
令和5年
9月14日
発行

美馬市議会だより

みらい



令和5年6月定例会

■特集1	2	そこを教えて！代表質問 一般質問	8
美馬市議会に新しい風を！		常任委員会 一問一答	14
5人の新議員が加わりました		令和4年度政務活動費の収支を報告します	15
6月ギカイ ココが注目ポイント！	4	令和4年度議長交際費の執行実績を報告します	
■特集2	6		
令和4年度 決算を厳しくチェック！			

美馬市議会に新しい風を！

5人の新議員が加わりました

令和5年7月9日に行われた

美馬市議会議員補欠選挙で、

蔭山勝利氏、南渚氏、細川健一氏、

森野信一氏、中川重文氏

の5人が当選しました。

なお、任期は前任者の残任期間である

令和7年4月22日までとなります。



※住所・年齢は令和5年9月1日時点のものです

用語解説

「補欠選挙」とは

現職の議員が死亡したり、辞職したりすると議員定数に欠員が生じます。公職選挙法では、議員定数の6分の1以上（本市の場合は4人以上）欠員が生じた場合に、議員の欠員を補充するための選挙を行わなければならないとなっています。なお、当選者の任期は前任者の残任期となります。

新たな委員会等の構成を紹介

市議会 委員会等を紹介

総務常任委員会(6人)

委員長 田中みさき
副委員長 久保田哲生
委員 細川 健一
田中 義美
川西 仁
前田 良平

福祉文教常任委員会(6人)

委員長 立道 美孝
副委員長 南 渚
委員 蔭山 勝利
都築 正文
中川 重文
林 茂

産業常任委員会(6人)

委員長 西村 昌義
副委員長 森野 信一
委員 藤原 昌樹
郷司千亜紀
井川 英秋
片岡 栄一

議会運営委員会(8人)

委員長 久保田哲生
副委員長 立道 美孝
委員 田中みさき
林 茂
西村 昌義
片岡 栄一
川西 仁
前田 良平

国道193号(美馬・高松間) 整備促進特別委員会(10人)

委員長 井川 英秋
副委員長 片岡 栄一
委員 蔭山 勝利
細川 健一
森野 信一
立道 美孝
田中 義美
林 茂
西村 昌義
川西 仁

議会のあり方検討協議会(10人)

会長 中川 重文
副会長 藤原 昌樹
構成員 蔭山 勝利
南 渚
細川 健一
田中みさき
都築 正文
林 茂
川西 仁
前田 良平

広報編集委員会(8人)

委員長 立道 美孝
副委員長 藤原 昌樹
委員 南 渚
森野 信一
中川 重文
井川 英秋
西村 昌義
久保田哲生

ICT化推進協議会(6人)

会長 田中みさき
副会長 南 渚
構成員 蔭山 勝利
藤原 昌樹
井川 英秋
川西 仁





エネルギー、食料品等価格高騰への対策 低所得世帯、子育て世帯への 給付金事業の予算を可決

令和5年6月美馬市議会定例会を、7月18日から8月10日までの24日間の日程で開催しました。今定例会に市長から提出された議案は、条例案9件、予算案13件、その他案件3件、人事案件19件、決算1件の合計45件で、採決の結果、全て原案のとおり可決しました。

可決した予算の中には物価高騰に対する低所得世帯への負担軽減を図るため、住民税非課税世帯及び低所得の子育て世帯への給付金に必要な費用が計上されています。

これらの事業は、低所得世帯（住民税非課税世帯等）に対し、1世帯当たり3万円を、低所得の子育て世帯に対し、児童1人あたり5万円を給付するものです。

また、提出されていた請願1件及び陳情1件を審議の結果採択し、その選択した請願などに関する2件の意見書を可決し、関係機関に送付しました。

一般会計補正予算(5号)

生活支援を目的とした

デジタル地域通貨ポイントを付与

ガソリンや光熱費などのエネルギーや食料品価格等の物価高騰の影響を多く受けている市民に対し、生活支援を主な目的とした美馬市デジタル地域通貨「MIMACA(ミマカ)」のポイントを付与するとともに、市内加盟店でのポイント消費による地域経済の好循環を図ります。

令和5年7月1日時点で美馬市の住民基本台帳に登録されている方に対し、1人当たり5千円相当のポイントを付与します。



物価高騰生活者支援事業

付与ポイント額	5,000ポイント
ポイント付与期間	令和5年8月16日から8月18日まで
ポイント利用期間	令和5年8月16日から令和6年2月29日まで

議案等の審議結果

6月定例会で議決した議案等

条例

条例の制定

- 美馬市学校給食費徴収条例

条例の一部改正

- 美馬アグリワーケーション施設条例
- 美馬市職員の特殊勤務手当に関する条例
- 美馬市学校給食センター設置条例
- 美馬市体育館設置条例
- 美馬市公会堂設置条例
- 美馬市火災予防条例

予算

令和5年度

- 一般会計補正予算(第5号)
(1億3,760万円増額)
- 一般会計補正予算(第6号)(6,150万円増額)
- 一般会計補正予算(第7号)(2,300万円増額)
- 美馬市国民健康保険特別会計補正予算
(第1号) (43万8千円増額)

専決処分

条例

- 美馬市税条例の一部改正について
- 美馬市国民健康保険税条例の一部改正について

予算

- 令和4年度美馬市一般会計補正予算(第12号)
(11億8,900万円減額)
- 令和4年度美馬市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)(691万3千円増額)
- 令和4年度美馬市国民健康保険特別会計補正予算(第3号) (6,587万7千円減額)
- 令和4年度美馬市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) (995万8千円減額)
- 令和4年度美馬市介護保険特別会計補正予算(第4号) (1,921万8千円減額)
- 令和4年度美馬市小水力発電事業特別会計補正予算(第3号) (115万1千円減額)
- 令和5年度美馬市一般会計補正予算(第2号)
(1億7,600万円増額)
- 令和5年度美馬市一般会計補正予算(第3号)
(2,140万円増額)
- 令和5年度美馬市一般会計補正予算(第4号)
(4,900万円増額)

特別委員会の設置

- 美馬市議会政治倫理条例制定特別委員会の設置

決算認定

- 令和4年度美馬市公営企業会計
(水道事業会計など4会計)

その他

- 物品購入契約の締結について 2件
- 工事請負契約の変更について

人事案件

- 美馬市農業委員会委員の任命について
19件
安達 英雄 氏・天毎木孝利 氏
大久保孝雄 氏・逢坂 利人 氏
尾方 隆子 氏・小田 一夫 氏
蔭山 勝利 氏・河野耕八郎 氏
河野 弘彦 氏・黒川 邦晴 氏
佐藤 貞男 氏・竹田 勝一 氏
谷 富廣 氏・長浦 勝幸 氏
原田 政憲 氏・藤岡 由信 氏
藤本 尚人 氏・美馬 英二 氏
村上 一好 氏

報告

- 令和4年度美馬市繰越明許費繰越計算書
- 令和4年度美馬市下水道事業会計予算繰越計算書

請願

- 「森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める」請願(美馬森林組合提出)
→採択し、関係機関に意見書提出
(産業常任委員会審査)

陳情等

- 国に対し、適格請求書等保存方式(インボイス制度)の延期・見直しを求める陳情書(インボイス制度を考えるフリーランスの会提出)
→郵送のため、全議員資料配付へ
- 「物価高騰に見合う生活保護基準の引き上げを求める」意見書を国に送付することを求める請願書(徳島県生活と健康を守る会連合会提出)
→郵送のため、全議員に資料配付
- 日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める陳情書(徳島県国民平和実行委員会提出)
→採択し、関係機関に意見書提出
(総務常任委員会審査)

意見書

- 森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書
- 日本政府に核兵器禁止条約への参加・調印・批准を求める意見書

6月議会で、令和4年度決算を審査しました

開会日に決算審査特別委員会を設置し、8月3日に令和4年度における水道事業会計などの公営企業会計の決算について、7人の委員が審査を行いました。

委員会では、市執行部側に詳しい説明を求め、慎重に審査を行った結果、各会計決算を原案のとおり認定しました。

決算審査特別委員会(7人)

委員長	中川 重文
副委員長	南 渚
委員	森野 信一 田中みさき
	西村 昌義 片岡 栄一
	前田 良平

決算審査特別委員会での

Q & A

決算審査特別委員会では、公営企業会計についての決算審査を行い、委員から事業について質疑がありました。以下で、公営企業会計決算審査の際の質疑・答弁をお知らせします。

問 農業集落排水の加入率は。

答 農業集落排水の全体の加入率は61.1%です。内訳として喜来地区47.7% 別所浜地区58.9%、井口東地区87.1%、知野地区92.7%、及び宮内地区82%となっています。

国道193号(美馬・高松間)整備促進特別委員会を開催しました!

国道193号の整備促進に向けた調査研究や、国・県に対して要望陳情活動を行っていくため、8月4日に国道193号(美馬・高松間)整備促進特別委員会を開催いたしました。

委員会では、国道193号整備に関するこれまでの取り組みの経緯や現状などについて、市執行部側から説明を受けた後、委員から質疑を行いました。

また、令和5年度の活動計画を審議し、先進地視察及び要望活動を実施することを決定しました。以下で、質疑・答弁の一部をお知らせします。

問 今後の整備の方向性は。

答 7月27日の要望活動の際に「県と協議する場」を要望し、8月下旬に担当者レベルでの意見交換会・勉強会を開催することとなりました。

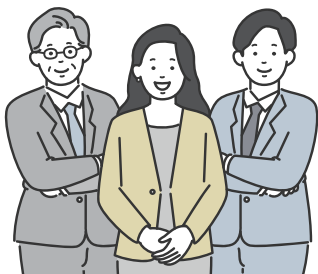


美馬市議会政治倫理条例制定特別委員会 を設置しました

美馬市議会では、美馬市議会基本条例のもと、市民の皆様からの直接選挙で選ばれた議員で構成する唯一の議決機関として、その自覚と誇りを持ち、公正な議論を尽くし、市政の発展と市民の皆様のご生活と福祉の向上のため、一丸となって取り組んでいます。

そのような中、現職議員による不祥事は、市民の信頼を大きく失墜させました。この信頼を回復するための1つの方策として、議長から「政治倫理条例」の制定が提案され、改めて議員一人一人が、自らの良識と責任、高い倫理観をもって公平な政治活動を行うとともに、市民の皆様のご信頼を裏切るような行為が2度と行われることのないよう、本条例の制定の必要性を強く認識し、条例制定に向けて調査研究を行うため、7月18日の本会議において特別委員会を設置しました。

委員会のメンバーは、7月の補欠選挙で当選した新議員5人を加えた18人の中から10人で構成されています。



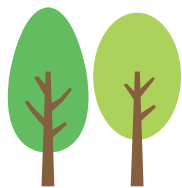
美馬市議会政治倫理条例 制定特別委員会(10人)

委員長	田中 義美	
副委員長	蔭山 勝利	
委員	細川 健一	藤原 昌樹
	田中みさき	立道 美孝
	都築 正文	林 茂
	井川 英秋	久保田哲生



議会の意思として、国会・関係行政庁へ 意見書を提出しました!

所管の常任委員会で、審査された請願等に関する意見書を本会議において可決したことから、2件の意見書を国会や関係行政庁などに提出しました。(以下、意見書の要旨を掲載)



森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書

森林環境譲与税は、森林面積が少ないにもかかわらず、人口が多い大都市に対する配分額が多くなっており防災上の観点からも、森林整備を促進する財源とされた趣旨を損なうことが懸念されている。そこで、森林環境譲与税の創設経緯や目的に鑑み、森林整備をより効果的に推進するため、広い森林を抱える地方公共団体への配分を重点化する方向性で、譲与基準の見直しを速やかに実施することを強く求める。

日本政府に核兵器禁止条約への 参加・調印・批准を求める意見書

核兵器禁止条約は、核兵器は非人道的な兵器であり、国連憲章、国際法、国際人道法、国際人権法に反するものであるとし、開発、生産、実験、製造、取得、保有、貯蔵、使用とその威嚇にいたるまで、核兵器に関わるあらゆる活動を禁止している。広島、長崎の原爆被害を体験した日本の政府は、核兵器の使用を許さず、核兵器を全面的に禁止させる先頭に立たねばならない。その証として、日本政府が核兵器禁止条約に参加、調印、批准することを強く求める。



そこを教えて!

代表質問 一般質問

代表質問・一般質問は、議員が自分の問題意識を市政に投げかけ、市の見解を直接求めることができる機会です。今回は、代表質問1人、一般質問4人が、私たちの生活に関わることについて質問や提言をしました。

質問テーマは原則自由!

質問する内容は、議員が自由に決められ、3問までできます。

制限時間は60分!

1人当たりの制限時間は、市からの答弁も含め60分です。

ライブ中継でご覧いただけます!

ケーブルテレビで、ライブ中継と録画放送を配信しています。

質問者一覧

代表質問			
質問順位	会派名	質問者	質問件名
1	美馬の未来を考える会	都築 正文 議員	①マイナンバーカードについて ②本市での子ども食堂の活動について

一般質問		
質問順位	質問者	質問件名
1	片岡 栄一 議員	①本市の有害鳥獣対策について
2	田中みさき 議員	①企業誘致等に関する取組について ②こども家庭庁発足後の本市における取組について
3	中川 重文 議員	①「ゾーン30プラス」整備について ②市道等の維持管理について ③拝原地区の災害対策について
4	川西 仁 議員	①物価高騰を受けた市民生活への支援について ②学校給食について ③アフターコロナの観光振興について

掲載している質問・答弁は一部を抜粋したものです。全文をご覧になりたい方は美馬市ホームページで会議録をご覧ください。(QRコードをスマートフォンなどで読み取れば、会議録が確認できます)



問

マイナンバーカードについて 市長の考えは。

答

カードを利用したオンライン手続きの拡充などに積極的に取り組みます。

代表質問



都築 正文 議員
美馬の未来を
考える会

問 マイナンバーカード利用によるトラブルについて。

答 市民環境部長
本市におきましては、現在、マイナンバーカード利用に関するトラブルは、発生していません。

問 公金受取口座のひも付けについて。

答 市民環境部長
本市はマイナンバー制度に従い、各種金融機関の本人名義の口座をお持ちでない方に関しては、口座のひも付けは行っていません。

問 美馬市内の「子ども食堂」の活動状況について。

答 保険福祉部長
美馬市内の「子ども食堂」につきましては、現在、一般社団法人1団体により市内2箇所において開設されています。

問 マイナンバーカードの返納について。

答 市民環境部長
7月21日現在、8名の方が、自主返納をされています。

問 子ども食堂の立ち上げや運営時におけるサポートは。

答 保険福祉部長
開設準備等につきましては、県の場合、「NPO法人徳島こども食堂ネットワーク」という団体が相談や運営サポート、食材提供を行っています。

問 子ども食堂の活動状況について。

答 保険福祉部長
美馬市内の「子ども食堂」につきましては、現在、一般社団法人1団体により市内2箇所において開設されています。

活動状況は、月3回をベースとした子ども食堂や学習指導の実施とともに、大人と子どもが交流するイベントが実施されているとのこと。

問 子ども食堂の立ち上げや運営時におけるサポートは。

答 保険福祉部長
開設準備等につきましては、県の場合、「NPO法人徳島こども食堂ネットワーク」という団体が相談や運営サポート、食材提供を行っています。

問 子ども食堂の活動状況について。

答 保険福祉部長
美馬市内の「子ども食堂」につきましては、現在、一般社団法人1団体により市内2箇所において開設されています。

問 子ども食堂について市長の考えは。

答 市長
子ども食堂の開設を検討されている方々からの相談に、丁寧に対応させていただくとともに、「広報みま」などで開設に関する情報提供をさせていただくなど、引き続き必要な支援を行います。



美馬市で開催されている「つなぐこども食堂」



一般質問



片岡 栄一 議員

問

狩猟期間内の捕獲報奨費の増額については。

答

令和4年度からの報奨費支払いの効果等を検証し、総合的に検討していきます。

問

鳥獣害被害の状況と対策の現状は。

答

経済部長

被害状況について

は、令和4年12月に行った市内各自治会への「侵入防止柵要望調査」の際に聞き取りを行い、51の自治会からの回答の結果、被害総額は761万円ですが、金額には表せない被害も多数あることから、

問

実際の被害額は、更

答

経済部長

対策の現状について

は、鳥獣の個体数を調整するため、地元猟友会と連携した捕獲事業を実施しています。令和4年度の捕獲実績は、美馬市全体でイノシシ528頭、シカ1千495頭、サル158頭です。なかでも、

問

狩猟期間内の捕獲数が少ないこと

対応として、捕獲報奨費の増額については。

答

経済部長

これまで狩猟期間内の捕獲報奨費はサル

年々増加傾向にあるシカについては、令和3年度と比較して、32頭増加しています。また、シカの捕獲実績を狩猟期間別でみてみますと、狩猟期間外である4月から10月の捕獲数は、1千201頭で月に平均すると約171頭です。一方、狩猟期間内である11月から3月までの捕獲数は、294頭で月に平均すると約59頭に減少しており、狩猟期間外から内かで捕獲数に大きな差が生じています。

を除き、支払いをしていませんでしたが、シカによる被害の増加を受け、令和4年度から狩猟期間内のシカ1頭の捕獲に対し、5千円の報奨費を支払っています。

捕獲報奨費の増額については、令和5年5月に開催しました「美馬市有害鳥獣被害防止対策協議会」におきましても意見をいただいたところですが、令和4年度からの報奨費支払いの効果を検証するとともに、他市町村の動向や捕獲に要する経費の実態なども踏まえ、より効果的に捕獲を進めていただくための方策につきまして、報奨費の水準を含めて総合的に検討していきます。



捕獲実績が年々増加しているシカ

問

こども家庭庁発足後の 本市の組織形態について。

答

子育て支援政策を効果的に実施できる
組織体制について検討していきます。

一般質問



田中みさき 議員

問 地域において雇用を創出することで

若者の定住促進、固定資産税や法人税などによる財源の増加、地域

貢献による地域の活性化など企業誘致のメリットは多岐にわたるが、大塚製薬株式会社徳島美馬工場の現状については。

答 経済部長

大塚製薬株式会社徳島美馬工場は、県内4箇所目の医薬品生産工場として、令和元年11月に竣工をし、令和2年9月に操業を開始

してから、今年の9月で4年目を迎え、国内

だけでなく、世界に通ずる医薬品の生産をしています。

操業時以降、地元の高校生を積極的に雇用し、若者の地元定着にも貢献いただいています。地域に愛される、親しみを持っていただける企業をコンセプトに、工場内の緑地化の推進にも取り組まれています。

また、本市と徳島美馬工場、美馬市商工会の連携のもと「美と健

康」をテーマに徳島美馬工場敷地内イベントの開催に向けての準備を進めています。

問 新たに地域の特性や地場産業を活か

して起業をされる方への支援策については。

答 経済部長

地域経済を活性化させることや、少子高齢化などの地域課題の解決を目的に、創業又は第2創業をする市民に対して、創業する経費の一部として移住者の方には110万円を上限に、移住者以外の



大塚製薬株式会社徳島美馬工場

方には60万円を上限に補助をしています。昨年度は6名の方に支援を行いました。

問 「こども家庭庁」が発足されたこと

により、年齢や制度の壁を克服した切れ目のない包括的支援が求められている。本市の子ども政策における今後の方向性は。

答 保険福祉部長

引き続き教育委員会とも密接な連携をとりながら、かけがえのない子どもの成長と、子どもを生み育てる家庭を地域全体で支援し、子どもが心身ともにすこやかに育つための環境整備を図っていきます。

一般質問

問

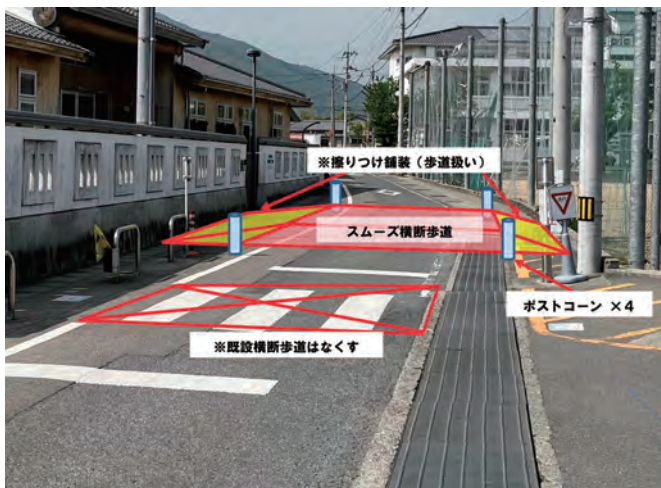
休止された土井谷川の河道拡幅事業の進捗状況は。



中川 重文 議員

答

実施が必要不可欠と考え、事業の再開に向け、県に対し粘り強く要望してまいります。



江原南小学校区域に設置予定の「ゾーン 30 プラス」事業イメージ図

問 美馬市道等の維持管理における現在の組織体制は。

答 建設部長
4名の職員による日常的な道路パトロールを実施し、危険箇所などを発見した際には迅速な修繕作業に努めています。しかしながら、職員のみで市内全域をカバーする事は非常に困難な状況です。

問 拝原地区の災害対策について、河川関係による水害対策は。

答 企画総務部長
水防訓練実施状況は令和3年度に土のう工法やロープワーク訓練などを実施し、令和5年度は国土交通省主催の実践形式の訓練に99名の消防団員が参加しました。

問 県内3例目のゾーン30プラス整備が実施に至った経緯は。

答 副教育長
江原南小学校、江原認定こども園、保護者から連名で設置要望書が提出され、関係諸機関と協議を進め本年1月に地元自治会の了承を得て決定しました。

答 建設部長
歩行者の安全確保や車両の通過速度の抑制を図るため「スムーズ横断歩道」の設置、またゾーン30プラスエリアを周知する「カラー路面標示」や、東側の国道193号までのエリア内の市道入口すべてにシンボルマーク入りの「路面及び看板標示」を設置します。

問 市道等の維持管理における、今後の対策や課題は。

答 建設部長
現在、各自治会などで取り組んでいただいている道路愛護作業をはじめとした、地域住民との協働について、さらなるご理解と協力をいただきながら、適切な管理に努めて参りたいと考えています。

問 排水ポンプ車の能力や稼働訓練等の実施状況は。

答 企画総務部長
ポンプ車の運用を開始した令和3年度から毎年度、国土交通省主催の排水ポンプ車操作訓練に参加し操作技術の向上に努めています。また排水ポンプ車の能力は、全揚程10mの場合、1分間に30mの排水が可能です。

問 ゾーン30プラス整備計画の概要は。

を

用語カイツ

ゾーン30プラス：指定区域内の最高速度30km/hの規制と車両速度を抑制する設備との適切な組み合わせにより、歩行者の安全性の向上を図る施策。

問

地産地消や学校給食の 安全性確保に向けた対策は。

答

美馬市産を中心とした給食の推進や HACCPに基づく衛生管理を行っていく。

一般質問



川西 仁 議員

問 新学校給食センター稼働に向けた準備状況は。

答 副教育長
職員への各種研修を行い、8月22日には市内の幼、小、中学校を一斉登校日とし、リハーサルを兼ねた試食を行う予定であり、9月から安定した給食を提供します。

問 学校給食費の公会計化の進め方は。

答 副教育長
新学校給食センターの稼働に合わせて運用を開始します。

問 住民税非課税世帯等への給付金の給付状況は。

答 保険福祉部長
支給要件を緩和し、全ての非課税世帯に対し1世帯あたり3万円支給します。

問 市民全体への支援策は。

答 経済部長
市民1人当たり、5千円相当のMIMA CAのポイント付与を行います。

問 物価高騰を受けた今後の経済対策は。

答 経済部長
市産観光ビューローの取組とその成果は。

問 市長
経済対策に必要な財源の確保を、市長会などを通じて、国に対して粘り強く求めています。

答 経済部長
令和5年5・6月の観光入り込み客数は、コロナ禍前より4%上回っており、ブルーヴィラあなぶきの宿泊客数においては18%上回っています。

問 新型コロナウイルス移行後の本市の観光動向は。

答 経済部長
市の観光施策を効果的に推進する取組や体験型ツアーなどで、市内の観光事業者に約8千万円の経済効果が得られるなど、一定の成果を挙げています。

問 美馬観光ビューローの取組とその成果は。

答 経済部長
市の観光施策を効果的に推進する取組や体験型ツアーなどで、市内の観光事業者に約8千万円の経済効果が得られるなど、一定の成果を挙げています。



小星地区に完成した新学校給食センター

問 他の地域との連携を含めた今後の観光振興の方向性は。

答 経済部長
観光の連携自治体との間で周遊ルートの造成や特産品販売交流などに取り組みとともに、地域の観光関連事業者と連携を密にし、「儲かる観光」の旗印のもと、地域経済の活性化を図ります。

常任委員会

一問一答

議案をしっかりと審査しました!



7月31日から8月2日までの期間に3つの常任委員会において、付託された議案の審査を行いました。主な審査内容を抜粋し、一問一答形式でお伝えします。

産業常任委員会



木屋平交流施設

- 問** 木屋平交流施設がセルフサービスになつているが、どのような形態なのか。
- 答** 自動販売機を3台設置しており、飲料水やカレー、カツ丼、カロリーメイト等が購入できます。
- 問** また、施設にはパンフレット等を整備し、観光施設の拠点として、無人で運営しています。
- 答** 老朽化により手すりの壊れた住宅の築年数は何年経過していたのか。
- 問** 手すりが壊れた住宅は、築44年経過しています。現在、美馬市内76団地のうち、約9割の団地が築年数40年以上経過しています。

福祉文教常任委員会



新学校給食センター内部

- 問** 9月より稼働開始予定である学校給食センターの給食費の徴収方法は。
- 答** 美馬市内にある金融機関の阿波銀行、四国銀行、徳島大正銀行、ゆうちょ銀行、JA美馬のいずれかの金融機関での口座振替を基本に考えていますが、口座振替が困難な場合は、納付書により支払いが可能です。
- 問** デジタル地域通貨ミマカでの給食費納付についての考えは。
- 答** まずは口座を作成していただき口座振替を最優先に考えていますが、今後、デジタル地域通貨ミマカを利用した納付についても、担当部局と協議を行っていきます。

総務常任委員会



美馬市防災倉庫

- 問** 宗重公会堂を解体、廃止後の代替施設は。
- 答** 利用していた団体等については、郡里地域活動センターを利用していただいています。
- 問** コミュニティ助成金（地域防災組織育成事業）の用途は。
- 答** 防災倉庫として使用する物置、発電機、災害用トイレセット、エンジンチェーンスソー、大型釜戸等の購入費用です。
- 問** 市役所庁舎非常用自家発電設備改修事業について債務負担行為補正で五千万円増額した内訳は。
- 答** 発電機及びキュービクルが約4千万円で、その他燃料タンク、労務単価の上昇によるものです。

令和4年度

政務活動費

の収支を報告します

政務活動費は、議会の審議能力を強化するために、議員の調査研究その他の活動に対して、その費用を助成するものです。本市議会では、用途基準に基づき、適正な執行に努めています。

1人あたり月額25,000円交付

美馬市議会では、会派（所属議員が1人の場合も含む）に対し、月額25,000円に所属議員数をかけた額が半年ごとに交付されています。

実績報告は必ず領収書を添付

交付を受けた会派は、収支報告書を作成し、領収書など証拠書類を添付して議長に提出しなければなりません。また未使用額は、市に返還しています。

期間：令和4年4月～令和5年3月(12か月)

(単位：円)

会派名	人数	交付決定額	支出額	未使用(返還)額
会員	支出の主な使途			
百日紅の会	6※	1,775,000	39,000	1,736,000
田中 義美 谷 明美 川西 仁 片岡 栄一 井川 英秋 田中みさき	<ul style="list-style-type: none"> ■研修費(議員の資質向上と議会運営の基本) ■資料購入費(自治体議会改革講義購入代金) 			
みま創明会	5※	1,925,000	168,284	1,756,716
藤野 克彦 久保田 哲生 前田 良平 郷司千亜紀 立道 美孝	<ul style="list-style-type: none"> ■研修費(議員定数、議員報酬の決定手法を考える) 			
美馬未来を考える会	2※	600,000	6,682	593,318
都築 正文 西村 昌義	<ul style="list-style-type: none"> ■資料購入費(地方自治法質疑応答集購入代金ほか) ■広報費(自主放送番組複製手数料) 			
公 明	1	275,000	0	275,000
林 茂	—			

※期間の途中において所属議員数に異動が発生。

期間：令和4年4月～令和5年3月(12か月)

(単位：円)

支出日	支出区分及び支出件名	支出金額
令和4年4月5日	土産品 姉妹都市 兵庫県洲本市来庁のため	3,123
令和4年6月3日	その他 市戦没者追悼式 生花代	10,000
令和4年6月7日	土産品 高松市へ訪問のため	6,912
令和4年7月7日	土産品 姉妹都市 兵庫県洲本市来庁のため	3,456
令和4年7月14日	土産品 姉妹都市 兵庫県洲本市へ訪問のため	3,456
令和4年9月16日	弔慰 香典	5,000
令和4年12月20日	土産品 高松市来庁のため	2,904
令和5年1月17日	弔慰 香典	5,000
合計 8件		39,851

令和4年度

議長交際費

の執行実績を報告します

議長交際費は、議会の円滑な推進を図るため、議会を代表する議長が外部との交際上特に必要と認める場合に支出する経費のことです。

支出基準に基づき 適正執行に努めています

議長交際費の支出は、その相手方や内容が相当であり、金額が社会通念上妥当であると認められる範囲において支出しています。

政務活動費に関する資料や議長交際費については、美馬市ホームページでも掲載しています。(右のQRコードをスマートフォンなどで読み取れば、すぐに確認できます)



◀政務活動費について(左)
議長交際費について(右)▶



ライブ
"LIVE"の臨場感を体験してみませんか?



ほう ちょう
議会の傍聴にお越しください!

定例会や委員会では、私たちの生活に関わる大切なことが審議されています。

傍聴をご希望の方は、定例会などの開催日に市役所南館4階 議会事務局までお越しください。
※議場傍聴者入口には傍聴規則が掲示されており、傍聴するにあたってのルールが書かれています

① 市役所南館4階で受付を行う

住所・名前・年齢を記入します。



② 傍聴者入口から入る

※入口に階段があります



③ 傍聴席に座り傍聴する

傍聴席は23席 ※記者席除く



9月定例会(予定)

月日	曜日	会議名	場所	時刻
9/12	火	本会議(開会・提案理由説明)	議 場	10:00
9/21	木	本会議(代表質問・一般質問)	議 場	10:00
9/22	金	本会議 (一般質問・議案質疑・委員会付託)	議 場	10:00
9/25	月	本会議 (一般質問・議案質疑・委員会付託)	議 場	10:00
9/26	火	産業常任委員会	委員会室	10:00
9/27	水	福祉文教常任委員会	委員会室	10:00
9/28	木	総務常任委員会	委員会室	10:00
10/ 2	月	決算審査特別委員会	委員会室	10:00
10/ 3	火	決算審査特別委員会	委員会室	10:00
10/10	火	本会議 (委員長報告・質疑・討論・採決・閉会)	議 場	10:00

※議事の進行状況等により、日程が変更になる場合があります。

議会に来られない場合も 本会議がテレビでご覧いただけます

【放送チャンネル】
光ネットmima 122ch
テレビ阿波 111ch



放送日時など、詳しくは美馬市HPで。
(上記のQRコードをスマートフォンなどで読み取れば、すぐに確認できます)

ご意見・ご感想を教えてください

議会だよりをお読みになってのご感想や議会に対するご意見などがあれば美馬市議会まで教えてください。

✉ gikai@mima.i-tokushima.jp

☎ 0883-53-9594

※お送りの際は、お名前・ご連絡先を記入してください。



編集後記

美馬市議会は、未だ止まらない新型コロナウイルス、異常なまでの猛暑、この様な問題から行政と共に市民の皆様を守るのが責務です。

しかし、美馬市議会は、不祥事により市民の皆様からの信頼を失いました。

広報編集委員としても今まで通り議会だより「みらい」に目を通してもらえるのか、本当に不安を感じております。

「みらい」をこれまでと同様に「愛読いただけられるようになれば、市民の皆様への信頼回復にも繋がると信じ、これまでに以上に広報活動を行う所存です。どうかご理解よろしくお願いたします。

(井川 英秋)

【発行責任者】
議長 郷司千亜紀
広報編集委員長
委員長 立道 美孝
副委員長 藤原 昌樹
委員 南 渚
森野 信一
中川 重文
井川 英秋
西村 昌義
久保田 哲生